

科目名	研究方法特論	授業形態	演習(主)・講義(併用)
英語科目名	Advanced Research Methodology	開講学期	前期
対象学年	1 年次	単位数	2
代表教員	白山 芳久	ナンバリング	RES601
担当教員	白山 芳久, 岡本 美代子, シャルヴァ アドリアン, 原 和也, 岡部 大祐		
授業概要			
全体内容	この授業科目では、博士論文を完成させるために必要な基盤となるアカデミック・リテラシーを身に付けるため、課題の設定、文献レビュー、研究デザイン構築と計画、研究助成の獲得、調査の設計・実施、成果報告の方法（国内外の学会・シンポジウムへの参加・発表、論文投稿、出版）及び研究倫理等について演習を通して学ぶ。 具体的には、図書館にあるデータベースの検索方法、多様な研究デザインや特徴、調査を遂行する際に知っておくべき個人情報保護法、著作権法、生成 AI の適切な活用と引用・複製の概念、学術分野における最新の規範の動向等を実践的な事例を交えながら教授する。 この演習を通じて、最先端の知にアクセスする能力、研究課題を発見し設定する力、研究活動を遂行する力、学術的成果を公表する力、自らの学習課題を設定し自律的に学ぶ力、倫理観（研究倫理）を養う。		
到達目標	(1) 研究活動を行う上で必ず守るべき倫理について理解する。 (2) 学術的な体裁・形式が整ったレビューを書くことができる。 (3) 多様な研究方法について理解することができる。 (4) 研究成果を公表する手段について理解することができる。 (5) 研究を遂行するための助成について理解することができる。		
授業の位置づけ	基盤科目，必修科目		
ディプロマ・ポリシー，コンピテンシーとの関連	ディプロマ・ポリシーのうち、「知識と理解（DP1）」「知識と理解の活用（DP2）」「判断力（DR3）」に関連している。		
履修上の注意，履修要件	この授業科目は、博士論文を作成するために必要な研究倫理や知識、スキル等を修得します。この授業科目の履修中に一般財団法人公正研究推進協会（eAPRIN）提供の研究倫理教育 e ラーニングを修了するようにしてください。		
成績評価の方法			
評価方法	定期試験（50%） 文献レビュー（50%）		
評価基準	期限までに、以下の3つが修了していること 1）定期試験：講義内容を理解し、自己の研究課題に沿った応用ができるようになったか。 2）文献レビュー成果物（本文・抄録・PPT）：自己の研究課題に		

		沿った先行研究を活用した学術的な体裁・形式が整ったレポートを書くことができる。		
		3) eAPRIN 修了書：提出のみ		
試験・課題等に対するフィードバック方法				
課題レポート等はコメント等を付して返却する。				
テキスト				
本科目ではテキストを用いない。				
参考文献				
適宜文献を紹介する。				
その他				
連絡先・オフィスアワー		白山 芳久, shirayam@juntendo.ac.jp , 月 - 金 1200 - 17:00, 内線 2995		
担当教員の実務経験		白山 芳久：JICA 専門家(保健分野)や、特別職国家公務員(国会の政策立案及び立法活動の補佐)等として実務経験を5 年以上有する。 岡本 美代子：臨床経験（看護師・保健師）5 年間に加え、海外での保健システム構築等の実務経験を 10 年以上有する。 シャルヴァ アドリアン：独立行政法人国立がん研究センターにおいて研究員として約 10 年間の実務経験を有する。 原 和也：なし 岡部 大祐：なし		
備考		なし		
授業計画				
授業回	担当者	授業内容	授業方法※	予習・復習・レポート 課題等と学習時間
1	白山 芳久	アカデミック・リテラシーとは： ・オリエンテーション ・概説（本科目で学ぶこと） ・生成 AI など近年の動向についての議論 ・自己の研究課題の発表と研究の進め方の議論 ・次回への授業計画（自律学習）	講義 演習（討議・発表）	【予習】 自己の研究課題について発表できるように準備してくる（120 分）。 【復習】 ノートを読み返し授業内容を整理する（120 分）。
2	白山 芳久	文献レビューとは： ・文献検索の基本（図書館情報検索, ウェブ	講義 演習（討議・発表）	【予習】 事前に計画された課題に取り組む（120 分）。

		閲覧, 文献検索) ・ 多様な文献レビュー ・ 次回への授業計画 (自律学習)		【復習】 ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。 【課題】 文献レビュー (11 コマ 目前までに完了する)
3	白山 芳久	図書館での検索 ・ 図書館での検索のフィードバック ・ 文献レビュー (進捗確認)	演習	【予習】 事前に図書館 (学内・外) にて, 計画された課題に取り組む (120 分)。 【復習】 学びを整理する (120 分)。
4	岡本 美代子	アカデミック・ライティング ・ 文献レビュー (進捗確認) ・ 基本的な書き方 ・ 抄録と PPT へのまとめ作法	講義 演習 (討議)	【予習】 文献レビュー (途中経過) を持参する (120 分)。 【復習】 ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。
5	シャルヴァ アドリアン	研究デザイン I ・ 量的リサーチの理解 (1) ・ 次回への授業計画 (自律学習)	講義 演習	【予習】 事前に提示された課題に取り組む (120 分)。 【復習】 ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。
6	シャルヴァ アドリアン	研究デザイン I ・ 量的リサーチの理解 (2) ・ 次回への授業計画 (自律学習)	講義 演習	【予習】 事前に計画された課題に取り組む (120 分)。 【復習】 ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。
7	シャルヴァ アドリアン	研究デザイン I ・ 量的リサーチの理解 (3)	講義 演習	【予習】 事前に計画された課題に取り組む (120 分)。 【復習】 ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。
8	岡部 大祐	研究デザイン II ・ 質的リサーチの理解 (1)	講義 演習 (討議)	【予習】 事前に提示された課題に取り組む (120 分)。

		・ 次回への授業計画 (自律学習)		【復習】ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。
9	岡部 大祐	研究デザインⅡ ・ 質的リサーチの理解 (2) ・ 次回への授業計画 (自律学習)	講義 演習 (討議)	【予習】事前に計画された課題に取り組む (120 分)。 【復習】ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。
10	岡部 大祐	研究デザインⅢ： ・ 混合研究法のデザインの理解	講義 演習	【予習】事前に計画された課題に取り組む (120 分)。 【復習】ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。
11	原 拓也	研究成果の公表Ⅰ ・ 国内外の学術集会 ・ 参加手順 ・ 抄録作成のコツ ・ 次回への授業計画 (自律学習) : PPT 作成	講義 演習	【予習】文献レビューを抄録にまとめて持参する (120 分)。 【復習】ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。
12	原 拓也	研究成果の公表Ⅱ ・ 学術集会での発表 ・ スライド作成の作法 ・ 次回への授業計画 (自律学習) : 投稿論文執筆要項	演習	【予習】文献レビューを PPT にまとめて持参する。事前に提示された課題に取り組む (120 分)。 【復習】ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。
13	原 拓也	研究成果の公表Ⅲ ・ 学術雑誌・紀要への投稿の作法 ・ 学術論文の利用と著作権, 個人情報の保護	講義 演習	【予習】事前に計画された課題に取り組む (120 分)。 【復習】ノートを読み返し授業内容を整理する (120 分)。
14	岡本 美代子	研究成果の公表Ⅳ ・ 書籍執筆 ・ 次回への授業計画 (自律学習)	講義 演習	【予習】事前に提示された課題に取り組む (120 分)。 【復習】ノートを読み

				返し授業内容を整理する（120分）。
15	岡本 美代子	研究助成とその獲得 ・ 研究助成とは ・ 研究助成への申請	講義 演習	【予習】事前に提示された課題に取り組む（120分）。 【復習】ノートを読み返し授業内容を整理する（120分）。 【課題提出日】 ・ eAPRIN を修了し，提出 ・ 文献レビュー成果物（本文・抄録・PPT）最終提出